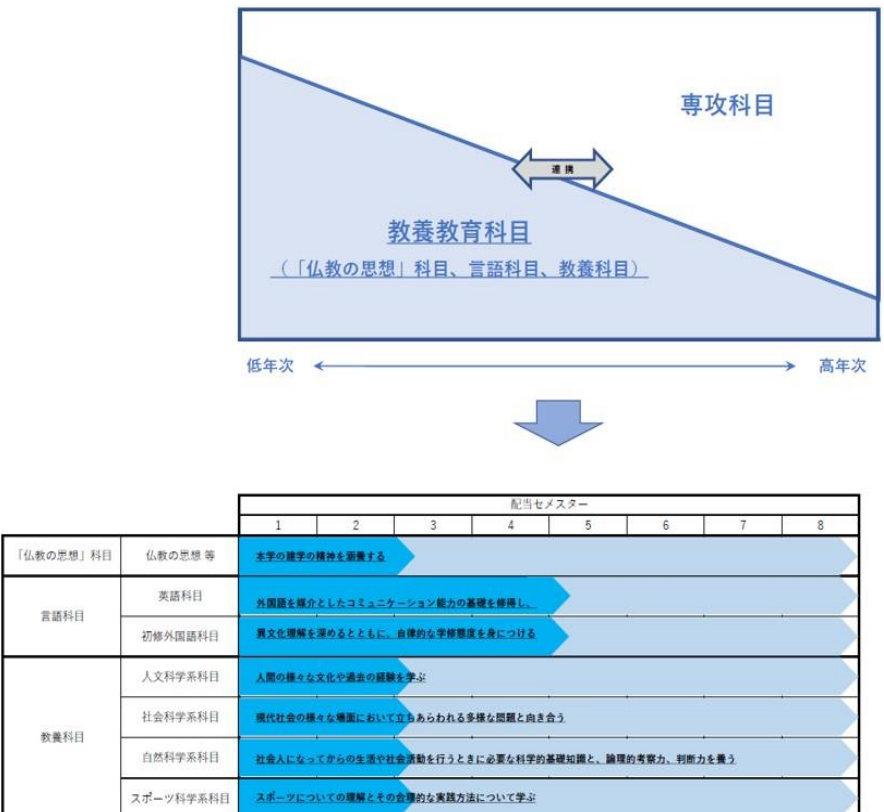


2020年度(令和2)年度入学生対象

変更箇所	変更前	変更後	変更年月																																																																																						
履修要項における「時間割冊子」の文言すべて	時間割冊子	履修要項登録、web履修登録画面および時間割データ	2020年4月																																																																																						
目次(p4)の1行目	主催者として	主権者として	2020年4月																																																																																						
III 教養教育科目の教育目的および履修方法(p47)にカリキュラムマップを追加		<p>3)カリキュラムマップ</p>  <table border="1" data-bbox="976 949 1732 1231"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="8">配当セメスター</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「仏教の思想」科目</td> <td>仏教の思想等</td> <td colspan="8">大学の歴史の精神を継承する</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">言語科目</td> <td>英語科目</td> <td colspan="8">外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、</td> </tr> <tr> <td>初級外国語科目</td> <td colspan="8">異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">教養科目</td> <td>人文科学系科目</td> <td colspan="8">人間の様々な文化や過去の経緯を学ぶ</td> </tr> <tr> <td>社会科学系科目</td> <td colspan="8">現代社会の様々な現象において立あらわれる多様な問題を向き合う</td> </tr> <tr> <td>自然科学系科目</td> <td colspan="8">社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う</td> </tr> <tr> <td>スポーツ科学系科目</td> <td colspan="8">スポーツについての理解とその自覚的な実践方法について学ぶ</td> </tr> </tbody> </table>			配当セメスター										1	2	3	4	5	6	7	8	「仏教の思想」科目	仏教の思想等	大学の歴史の精神を継承する								言語科目	英語科目	外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、								初級外国語科目	異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける								教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の経緯を学ぶ								社会科学系科目	現代社会の様々な現象において立あらわれる多様な問題を向き合う								自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う								スポーツ科学系科目	スポーツについての理解とその自覚的な実践方法について学ぶ								2020年9月
		配当セメスター																																																																																							
		1	2	3	4	5	6	7	8																																																																																
「仏教の思想」科目	仏教の思想等	大学の歴史の精神を継承する																																																																																							
言語科目	英語科目	外国語を媒介としたコミュニケーション能力の基礎を修得し、																																																																																							
	初級外国語科目	異文化理解を深めるとともに、自律的な学習態度を身につける																																																																																							
教養科目	人文科学系科目	人間の様々な文化や過去の経緯を学ぶ																																																																																							
	社会科学系科目	現代社会の様々な現象において立あらわれる多様な問題を向き合う																																																																																							
	自然科学系科目	社会人になってからの生活や社会活動を行うときに必要な科学的基礎知識と、論理的考察力、判断力を養う																																																																																							
	スポーツ科学系科目	スポーツについての理解とその自覚的な実践方法について学ぶ																																																																																							
「授業時間割」「定期試験時間割」の変更		<p>詳細は履修要項WEBサイト上部に掲載されている、以下の項目を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年度からの全学舎で統一した授業時間割の導入について(お知らせ) ・2021年度からの定期試験時間割の変更について(お知らせ) 	2021年3月																																																																																						
経営学部提供科目の追加		<ul style="list-style-type: none"> ・財務会計入門(2単位) 配当:3年次以上 グレイド:400 ・財務会計論(2単位) 配当:3年次以上 グレイド:400 	2021年3月																																																																																						
・現代国家と法コース ・市民生活と法コース ・国際政治と法コース におけるコア科目の追加		<ul style="list-style-type: none"> ・現代国家と法コース→「国際法Ⅲ」(2単位) ・市民生活と法コース→「行政法Ⅱ」(2単位) ・国際政治と法コース→「政治文献講読A」(2単位) 	2021年3月																																																																																						
法学部開設科目の科目名称の変更	矯正心理学	犯罪心理学	2021年3月																																																																																						
「大学コンソーシアム京都 インターシッププログラム」のプログラム名称	ビジネスパブリックプログレス	ビジネスパブリック長期プロジェクト	2021年5月																																																																																						
第1部 履修の心得 IV. 授業科目の開設方法 4. オンライン授業について	なし	「オンライン授業について」(以下、PDFファイル)を追記。 https://monkey.fks.ryukoku.ac.jp/~kyoga/rishu/pdf/02/2022/online_lebjuhc.pdf	2022年2月																																																																																						

第1部 履修の心得 VI. 成績評価 11. 追試験	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に法学部教務課窓口へ提出しなければなりません。交通遅延証明書は、「本人が乗降した際に各駅にて受け取ることができるもの」のみとし、WEB発行によるものは、欠席理由の証明として取り扱いできません。但し、交通遅延証明書をWEBでしか発行されない場合(例:JR西日本等)は、法学部教務課へ相談してください。	追試験受験希望者は、追試験受験願および欠席理由証明書(医師診断書、交通遅延証明書(WEB発行の証明書可)または事故理由書、就職試験等による場合は会社あるいは団体が発行する証明書等)をその科目の試験日を含めて4日以内(土・日・祝日は含めない。ただし、土曜日が試験日の場合は試験当日を含む4日以内)に法学部教務課窓口へ提出しなければなりません。	2022年2月
第2部 教育課程 IV 学部共通コース (3) スポーツサイエンスコース	(5)「健康運動実践指導者」、「アシスタントマネジャー」、「トレーニング指導者」の資格を取得したい学生は、以下に記載してあるそれぞれの解説をよく読んで必要な科目を履修してください。 『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得希望者へー科目履修上の注意ー) スポーツサイエンスコースには、『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得を希望する学生に対応したカリキュラムが用意されています。それぞれの資格取得に必要な科目をあらかじめ確認し、科目の履修登録を行ってください。	(5) スポーツサイエンスコースには、『健康運動実践指導者』『アシスタントマネジャー』『トレーニング指導者』等の資格取得を希望する学生に対応したカリキュラムが用意されています。以下に記載の資格取得に必要な科目をあらかじめ確認し、科目の履修登録を行ってください。	2022年2月
法学部開設科目一覧		「政治過程論」および「公共政策論」の既修者は「政策過程論」を履修することができません。	2022年3月
第1部 履修の心得 IV 授業科目の開設方法 4. オンライン授業について	※新型コロナウイルス感染症に対応した特例 新型コロナウイルス感染症の影響により対面での授業実施が困難(一部のみの対面での授業実施を含む)と大学が判断した場合のオンライン授業科目は、卒業要件単位となる単位数の上限(60単位)に含みません。	※新型コロナウイルス感染症の影響により対面での授業実施が困難(一部のみの対面での授業実施を含む)と大学が判断した場合のオンライン授業科目は、卒業要件単位となる単位数の上限(60単位)に含みません。	2023年3月
第1部 履修の心得 IV 授業科目の開設方法 8. 科目ナンバリング		科目ナンバリングとは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みです。詳細は、法学部ホームページを確認してください。	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 7. 受験の注意事項	持ち込み条件が「全て可」であっても、携帯電話、スマートフォン、情報端末等の使用は一切認めない。	持ち込み条件が「全て可」であっても、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等情報端末機器の使用は一切認めない。	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 9. 筆頭試験における不正行為	携帯電話、スマートフォン、情報端末等をかばん等にしまっていない場合	携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等情報端末機器をかばん等にしまっていない場合	2023年3月
第1部 履修の心得 VI 成績評価 11. 追試験		※追試験を受験できない場合、いかなる理由があっても代替制度はありません。	2023年3月
第2部 教育課程 IV 法学部専攻科目の教育目的および履修方法 7. 法学部開設科目一覧	法律事務実務Ⅰ グレード400 法律事務実務Ⅱ グレード400 法律事務実務Ⅲ グレード500 法律事務実務Ⅳ グレード500	法律事務実務Ⅰ グレード300 法律事務実務Ⅱ グレード300 法律事務実務Ⅲ グレード300 法律事務実務Ⅳ グレード300	2023年3月
第2部 教育課程 IV 法学部専攻科目の教育目的および履修方法 7. 法学部開設科目一覧	特別講義D 4単位 配当年次ーグレードー	特別講義D 2単位 配当年次3 グレード300	2023年3月
第2部 教育課程 V 学部共通コース (3) スポーツサイエンスコース	3) 資格試験の受験資格(養成講習会受講免除)を得るために必要な科目	3) 資格試験の受験資格(養成講習会受講免除)を得るために必要な科目 ※資格認定試験の受験申込を行うためには、申請時まで上記科目の単位を修得する必要がありますので、教務部までご相談ください。	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 2. 留学/国際交流プログラム・単位互換制度・各種インターンシッププログラム	留学/国際交流プログラム BIE Program	留学/国際交流プログラム RIP(Ryukoku Intercultural Program)※2021年度までBIE Program	2023年3月
第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 3. 学内外における研修制度およびインターンシップ・プログラム	⑤BIE Program留学Community Service Learning(ボランティア活動)	⑤RIP 留学Community Service Learning(ボランティア活動)	2023年3月

<p>第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 3. 学内外における研修制度および インターンシップ・プログラム</p>	<p>◎「学内外における研修制度」および「インターンシップ・プログラム」の単位認定の取扱いについて 【プログラム名称】BIE Programボランティア活動</p>	<p>◎「学内外における研修制度」および「インターンシップ・プログラム」の単位認定の取扱いについて 【プログラム名称】RIPボランティア活動</p>	<p>2023年3月</p>
<p>第2部 教育課程 IV その他の教育課程・教育プログラム 5. 法学部学生の大学院法学研究科地域公共人材総合研究プログラムにおける科目履修制度</p>	<p>2. 修士課程のコースプログラム</p>	<p>2. 修士課程のコースプログラム 税法プログラム 税理士を目指す者や税理士事務所等に勤務しながら税法および会計学等に関する専門的な知識の修得を希望する者などを対象に、大学院としての専門的かつ総合的な教育を提供します。</p>	<p>2023年3月</p>